

ふれあい市が楽しみ

岡本敏子さん

77歳 (渋谷中区)

「す。みんなに会うために作っているようなものです」と嬉しそうに話す。

毎週日曜日に店を開き、交替で店番をしている。メンバーの中で最年長者である。これからは、農産加工品の販売も手がかけられるとか。

「食事はお嫁さんが作ってくれる。おいしくいただいています。健康を考えて薄味にしてくれているんです。出されたものは何でも食べます、好き嫌いはありません。」と食欲旺盛。

健康法など特にはないが、「朝起きて体操をするぐらいかねー。働くことが健康の秘訣かもしれん」と笑顔で話す。

これからも元気で野菜を作ってください。

わくわく ひろば

市民の皆さんのページです
あなたの情報で、ひろばは
さらにイキイキ ☎ 231117



池本 信夫さん
(正明市3区)

エンジン
仲間達

44

楽しみながら登る！

山歩会

会の発足は8年前、6人で始めた足腰鍛錬のための山登りからです。山へ登ってみれば滝や小川のせせらぎ、鳥のさえずり、かわいい花々、緑の風、目も耳も楽しませてくれます。

「山頂からの眺めの素晴らしさ、

弁当とビールのうまさ、また格別です。季節によって素晴らしい景色に出会い、思わず絶句することしばしばです。自然の良さをあらためて実感させられます。

下山して温泉で一汗流し、心身ともに大満足、ストレッチも吹っ飛び仕事に精が出ます。仲間も増えて今では25人。

月に一度の健康リフレッシュをこころ待ち。



37

ちょっと小耳にはさんだ

困ったときは、お気軽に

長門市駅前交番に婦警さん

名郷 美穂さん
(田屋区)



「穏やかな街だし、そこに住んでいる人も穏やかですね。交通マナーも良いと思います」

4月1日から長門警察署初の女性警察官として、移転新築されたばかりの長門市駅前交番に配属された名郷美穂さんは、長門市の印象を話します。

平成6年に採用され、警察学校での訓練を経て最初に配属されたのが小野田署、その後県警本部へ。交通安全学習館で安全教育の指導を行うとともに、3人で構成されるYPエンジェルズ(女性白バイ隊)の一員として、実業団ハーフマラソンの先導もつとめたことがある。

「中学時代、剣道を教えるも

らっていたのが警察官の人だったこともあり、身近に感じていました。世界で最も良いといわれる日本の治安、それを支えている警察官になりたいという思いは早くからありました。実際に組織に入ってみると、事件があれば対応が機敏で、治安を担っているという使命感をひしひしと感じました」

「今は道案内や家庭を巡回していますが、地理を覚えるのに一生懸命です。相手の気持ちを理解し、求めていることにすぐ対応できる婦警になれるよう頑張りますので気軽に声をかけてください。困ったことがあれば、いつでも交番にお立ち寄りください」



長門市駅東側に移転新築された長門市駅前交番